

国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所	配布日時 平成28年 4月 4日 14時00分
資料配布	

件名	紀の川の岩出狭窄部対策に新規着手！ ～岩出市、紀の川市等の浸水被害を軽減～
----	--

概要	<p>平成28年度より、紀の川で治水上ネックとなっている岩出狭窄部の対策に新規着手します。対策では、概ね5年間で、岩出頭首工（堰）付近に、幅約20m、長さ約120mの拡幅水路を整備する他、堰上流部の河道掘削を実施し、岩出市、紀の川市等の浸水被害を軽減します。</p> <p>岩出狭窄部は、地形上川幅が狭くなっているため、洪水時の流下阻害の要因となっています。そのため、近年では、平成23年台風12号、平成25年台風18号による出水で、紀の川市等で浸水被害が発生しています。</p>
----	--

取扱い	_____
-----	-------

配布場所	和歌山県政記者クラブ 和歌山県地方新聞記者クラブ 和歌山県政放送記者クラブ 奈良県政・経済記者クラブ 五條市政記者クラブ
------	--

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所 副所長 幅岸 修一 地域防災調整官 神後 雅文 電話：073-424-2471（代表）
------	---

紀の川 岩出狭窄部における治水対策について

■整備区間

岩出頭首工（和歌山県岩出市清水地先） から
井阪橋（和歌山県紀の川市下井阪地先） まで

■事業費

約90億円

■事業期間

平成28年度から概ね5年間

■実施方針

紀の川水系河川整備計画の目標である戦後最大規模の洪水による被害軽減のため、岩出狭窄部を緊急対策特定区間※に設定し、平成28年度から概ね5年間で、岩出頭首工（堰）付近に拡幅水路の整備を行うとともに、堰上流部の河道掘削を実施します。

これにより、岩出市、紀の川市等の浸水被害の軽減を図るとともに、地域の経済活動の発展を支援します。

※ 「緊急対策特定区間」は、改修効果が極めて高い区間について、重点投資を行うことにより、早期に事業効果を発揮させることを目的として設定。

■実施内容

- ・ 拡幅水路整備 幅 約20m、長さ 約120m
- ・ 河道掘削 約70万m³ 等

■位置図（紀の川流域概要図）



■岩出狭窄部対策概要図

